

# 石川 広報

令2-1号

発行 令和2年6月23日(火)  
発行人 石川地区小学校長会長 芳賀 徹  
編集者 石川地区小学校長会 広報部会

## 巻頭言

### ピンチを チャンスに！

コロナウイルス騒動で、今年の3月から全国のほとんどの学校で、休業状態が続いている。約2か月の休業は、戦後、初めてのことで、先生方も子どもも保護者も戸惑いを隠せない。今回のコロナウイルスの感染防止のために、各学校では、学校行事の中止や大幅な変更、授業形態や授業スタイルの変更などに苦慮している。それでも、先生方は、子ども達の安全と学習の補償について毎日考えて、知恵を絞ってがんばっている。

また、このコロナウイルスの影響で、最近では、日本の教育について大きな変化が生じようとしている。

一つは、学校の9月入学制である。確かに、これ以上休業が続くと年度内に教育課程を終えることは非常に困難になる。次年度、9月入学を視野に入れれば、今年度の教育課程にも余裕が生まれ、世界的に標準となっている9月入学も可能になってくる。今後の国の動向に注目したい。

もう一つは、オンライン授業が一挙に加速してきているということである。今回のコロナ騒動により、オンライン授業が一気に脚光を浴びるようになった。ユーチューブを使った動画配信や無料アプリ「ZOOM」を使ったオンライン授業などが様々な学校で取り入れられてきている。石川小学校では、大学の先生と遠隔によるオンライン授業研究会を計画している。もはや、パソコンが苦手とか、情報機器は苦手だというこ

石川地区小学校長会長 芳賀 徹

(石川町立石川小学校長)

とは言っていられない時代になってきた。多分、これを機に情報機器の整備は加速していくものと思われる。各学校では、これをチャンスと捉え、情報機器の活用について、研修を深めることが大切であると考えている。

話は変わるが、私の学校では、学校再開に向けて、感染防止の点から様々な学習形態について模索している。今年度は、私の経営方針の中に全ての担任で学年の全ての児童を見ていく学年担任制の考えを取り入れた。先生方から、自分のクラス以外の児童についてよく分からないという反省があったからである。この考えを実践していく方法は、いくつかある。教科担任制や一つの単元を教師がクラスを変えて指導する方法、学期の中で一週間担任を交換して指導する方法などである。全担任が学年の児童全員に関わって指導することが、組織力を高めることにも繋がると考えている。

先生方は、このコロナ騒動をきっかけに、密集による指導を防ぐ方法として、教科担任制や習熟度別学習、学級を解体して少人数にして指導する方法を積極的に取り入れようとしている。また、学校行事や校務分掌の仕事についても、思い切った削減に取り組まざるを得ない。働き方を大きく変えるチャンスでもある。まさに、このピンチをチャンスに変える絶好の機会であると前向きに捉えて、教員生活最後の年をがんばっていききたい。

## 行財政部活動計画

行財政部長 我妻 浩之  
(石川町立沢田小学校長)

石川支会では、県小中学校行財政部(会)の活動方針のもと、会員相互の理解、協力を得て次の活動を推進する。

### 1 活動方針

- (1) 県小学校長会行財政部との連携を図る。
- (2) 調査研究、要望活動の資料作成を進める。
- (3) 教育行政上の諸問題の情報収集にあたる。
- (4) 組織をあげて地区課題の解決活動にあたる。
- (5) 関係機関との連携、各部会との連携を強化して、組織的に課題解決にあたる。

### 2 活動内容

- (1) 学校経営上の諸問題について、問題提起と資料提供をする。
- (2) 各調査活動を実施する。
- (3) 地区出身教職員等の調査や補充教員可能者の調査を実施する。
- (4) 教育予算、人事に関する要望活動をする。
- (5) 教育問題、経営理論等の話題提供をする。

### 3 活動計画(主なもの)

月	内 容
4	○ 組織作りと活動計画立案
5	○ 県行財政部会の行財政調査
6	○ 調査の回収・集計、県への送付 ○ 地区出身者、補充教員可能者調
8	○ 年度末人事反省に基づいた要望
9	○ 要望活動の推進
1	○ 支会活動の総括
3	○ 年間人事「教職員人事の反省」集約、県へ送付

## 研究部活動計画

研究部長 石沢 泰蔵  
(平田村立蓬田小学校長)

### 1 目標

- (1) 小学校教育の本質を踏まえ、時代の変化に対応できる調和のとれた学校経営を目指す。
- (2) 経営者としての力量を高め、学校経営の充実に役立てる。
- (3) 研修を通して、校長としての識見を広め、自校の課題解決を図る。

### 2 活動計画と研究の進め方

- (1) 研究内容  
県小学校長会の主題を受けた研究  
「体験を通して実践的な態度を育む教育課程の推進(環境教育)」
- (2) 第1年次(令和2年度)
  - ① 2年間にわたる研究計画を立てる。
  - ② 地区としての実践研究を行う。
  - ③ 1年次の研究成果をまとめる。
- (3) 第2年次(令和3年度)
  - ① 福島大会で研究成果を発表する。
  - ② 2年次の研究成果をまとめる。

### 3 本年度の研究推進の日程(主なもの)

月日	内 容
4・21	○第1回地区小学校長会研修会 ・研究計画の作成
5・15	○第1回地区小学校長会部会 ・支会研修(実施しない)
6・23	○第2回地区小学校長会研修会 ・支会研修
10・6	○第3回地区小学校長会研修会 ・支会研修
12・3	○第2回地区小学校長会部会 ・今年度の反省、次年度計画

※ 新型コロナウイルス感染防止対策の影響により、大きな変更も予想されますが、よろしく願いいたします。

## 生徒指導部活動計画

生徒指導部長 双里 義和  
(平田村立小平小学校長)

### 1 活動方針

石川地区の生徒指導上の課題解決のために、石川地区学警連と連携し双方の情報共有を通して児童の健全育成を推進する。

### 2 活動内容

(1) 部会開催

【5月8日(金)：石川中】 ※中止

学警連との第1回合同研修会

石川地区小中学校生徒指導研究会総会  
役員会

【11月9日(月)：石川中】

学警連との第2回合同研修会

①事例発表

古殿小学校 玉川中学校  
県立石川高等学校

②ご指導 石川警察署

生活安全・少年係長  
専門少年警察補導員

③講話 事例講話を検討中

(2) 「生徒指導情報」について

※今年度より、廃刊

### 3 その他

(1) 支会内の生徒指導上の課題について  
方部理事を中心に実態を把握し、適時  
小・中間で情報の共有を図る。

(2) 学校・保護者・地域との連携を密に  
とり、校長のリーダーシップの下、積  
極的な生徒指導を推進する。

(3) 県小学校長会生徒指導部とともに、  
調査等を行い、子どもたちを取り巻く  
状況等を的確に捉え、情報交換をし、  
指導に生かしていく。

## 広報部活動計画

広報部長 佐藤 康二  
(石川町立野木沢小学校長)

### 1 活動目標・方針

「広報石川」の発行を通して、地区小  
学校長会の円滑な運営に寄与するととも  
に、会員相互の交流を深める情報の収集  
と提供に努め、広報活動の充実を図る。

(1) 校長としての職能の向上と本会活動へ  
の会員の積極的な寄与を目的とした編  
集を行う。

(2) 学校教育や校長の果たす役割に関わる  
課題性・適時性・話題性等をふまえた  
内容による魅力ある紙面づくりを行う。

(3) 原則として全会員に執筆を依頼し、会  
員一人一人の創意工夫を生かした編集  
を行う。

(4) 県広報部との連携を図る。

### 2 編集計画

(1) 年2回の発行とし、発行予定日・内  
容は、次のとおりである。

○令2-1号 6月23日発行

・巻頭言(地区小学校長会長)  
・各部会活動計画

○令2-2号 12月3日発行

・巻頭言(地区小学校長会副会長)  
・新任、転入校長より(3校)  
・学校紹介・校長雑感(3校)

(2) 巻頭言では、校長会長・副会長から  
幅広い視野で教育について提言を受け  
る。

(3) 各号とも2名の広報部員が原稿依頼  
・編集・印刷・配付にあたる。

(4) 配付先は下記のとおりである。

○会員

○地区教育委員会 ○県広報部長

○地区退職校長会 ○地区中学校長

○県中教育事務所 ○転・退職者

## 総務部活動計画

総務部長 酒井 修三  
(玉川村立玉川第一小学校長)

### 1 活動方針

今般の感染症の状況を見極めながら、小学校長会研修会を開催し、それらを柱に、各専門部の活動の充実を図り、支会活動の活性化と各会員の学校経営能力を高める。

### 2 活動内容

#### (1) 小学校長会研修会

- 第2回の研修会では、学校を取り巻く課題等を持ち寄り、それらに対する各校の具体的な取組について情報交換を行うとともに、学校運営に関する問題提起の場を設定する。
- 第3回研修会では、教育事務所から講師を招き、学校経営上の諸問題やそれらの対策等についてご指導いただき更に、福島県の情勢等についても説明をいただく。

#### (2) 分科会研修

今年度は分科会を、第5-2（環境教育）に絞って取り組む。初年度の研究であるため、アンケートの実施やそれらの結果をもとに、各校や地域の実態を会員全体で共有し、課題を明らかにすることで、より具体的な実践の在り方を模索したい。

#### (3) 各専門部の活動

「行財政部」「研究部」「広報部」「生徒指導部」の各部において、県小学校長会との連携を図っていく。その上で、地区の実態を考慮した推進計画をもとに、特色ある活動を実践し、12月の小学校長部会で成果と課題を発表し合い、次年度の活動にいかす。

#### (4) その他

今年度もこれまで同様、平素から各校長間で情報を交換できる雰囲気を大切に、石川の教育を推し進めたい。

## 令和2年度石川地区小学校長会組織表

本 部 役 員		
会 長	芳賀 徹	石川小
副 会 長	草野 正夫	浅川小
	我妻 浩之	沢田小
総 務 部 長	酒井 修三	玉川一小
経 理 部 長	塩田 明美	須釜小
行 財 政 部 長	我妻 浩之	沢田小
研 究 部 長	石沢 泰蔵	蓬田小
生 徒 指 導 部 長	双里 義和	小平小
広 報 部 長	佐藤 康二	野木沢小
監 事	舘 初浩	古殿小

県 小 校 長 会 理 事		
会 長	芳賀 徹	石川小
副 会 長	草野 正夫	浅川小

方 部 理 事		
石 川	我妻 浩之	沢田小
玉川・浅川	塩田 明美	須釜小
平田・古殿	石沢 泰蔵	蓬田小

各 部 部 員			
行 財 政 部 (3)	部長	我妻 浩之	沢田小
	部員	草野 正夫	浅川小
	部員	酒井 修三	玉川一小
研 究 部 (2)	部長	石沢 泰蔵	蓬田小
	部員	芳賀 徹	石川小
生 徒 指 導 部 (2)	部長	双里 義和	小平小
	部員	舘 初浩	古殿小
広 報 部 (2)	部長	佐藤 康二	野木沢小
	部員	塩田 明美	須釜小

石川地区小学校教育研究会		
会 長	草野 正夫	浅川小
副 会 長	我妻 浩之	沢田小
事 務 局	石沢 泰蔵	蓬田小
会 計	野口 庄蔵	須釜小

石川地区小学校体育連盟		
会 長	舘 初浩	古殿小
副 会 長	双里 義和	小平小